

◆ 障害者対策総合研究事業

— 精神疾患、神経・筋疾患分野 —

障害者対策総合研究事業は平成22年度から新たに始められたもので、「身体障害、知的障害、精神障害及び障害全般に関するリハビリテーション等の適切な支援、障害者の総合的な保健福祉施策の推進及びこれらの障害を招く精神疾患、神経・筋疾患、感覚器疾患等についての病因・病態の解明、効果的な予防、診断、治療法等の開発をすることを目的とする研究」です。（厚生労働省 HP より）

このうち、精神疾患、神経・筋疾患分野は、平成13年度から平成21年度まで行われた障害者対策総合研究事業と関連したものです。精神疾患、神経・筋疾患の原因を明らかにして、新しい治療法を開発するための研究を推進します。また、うつ、虐待、自殺、ひきこもりといったこころの健康に関する問題もとりあげ、研究の成果は広く国民のこころの健康の維持・増進に貢献しています。

▽ 障害者対策総合研究（精神疾患、神経・筋疾患分野）の研究分野

精神疾患 関連	精神科救急医療、特に身体疾患や認知症疾患合併症例の対応に関する研究 統合失調症の未治療期間とその予後に関する疫学的研究 気分障害の神経病理学に基づく分類を目指した脳病態の解明
神経疾患 関連	ポリグルタミン病の分子病態機序に基づく分子標的治療法の開発 ニューロパチーの病態解明に関する研究 神経・筋疾患の RNAi を用いた画期的治療法の開発
筋疾患 関連	福山型筋ジストロフィーおよび類縁疾患のユニークな治療法開発と病態解明 筋疾患に対するマイオスタチン阻害療法の臨床応用基盤の確立 縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチーの治療効果最大化のための研究
発達障害 関連	超細密染色体分析から捉え直すヒト発達障害研究 ライソゾーム病に対するケミカルシャペロン療法の確立 発達障害者の適応評価尺度の開発に関する研究
精神保健 関連	医療観察法鑑定入院制度の適正化に関する研究 児童・思春期摂食障害に関する基盤的調査研究 精神保健医療福祉体系の改革に関する研究